

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2024年3月2週 (3月8日~3月14日)

前年同期 (3月10日~3月16日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1098	568	243	287
前週比 (%)	96	106	78	97
前年同期比 (%)	102	103	98	105

2 魚種別取扱状況(各地*: 海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	37.9	101	↑	139	↑	各地	生	16740	6838	3780	87	119	-
						海外	生	8316	3745	3240	75	71	-
メバチ	59.0	122	↑	138	↑	各地*	冷凍	3240	1092	788	100	88	-
アジ	45.3	118	↑	142	↑	長崎	中	2160	734	432	96	100	180-200g/尾
						-	中小	-	-	-	-	-	-
サバ	26.0	86	↓	108	↑	長崎	-	1080	508	270	115	115	7-10入/5kg
イワシ	29.8	85	↓	80	↓	鳥取	-	540	378	216	97	115	100-110g/尾
スルメイカ	4.5	107	↑	54	↓	富山	-	1944	1270	1080	99	111	15-20入/5kg
冷スルメイカ	1.1	85	↓	50	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	1.0	100		100		各地	解凍	1620	-	864	-	-	-
カレイ	23.9	123	↑	88	↓	北海道	マ	648	459	324	80	121	-
						青森ほか	マコ	1080	756	648	85	100	-
						北海道	アカ	864	612	324	84	145	-
						北海道	アサハ	864	662	324	91	306	-
ハマチ	21.9	81	↓	192	↑	愛媛ほか	野メ	1080	1026	972	100	66	5-6kg/尾
塩サケ	20.7	74	↓	120	↑	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	972	918	864	100	89	-
タラ類	15.1	101	↑	116	↑	岩手ほか	生	1080	-	540	-	-	4-5kg/尾
						宮城	ぶわ	-	-	-	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	14.0	95	↓	52	↓	鹿児島ほか	-	3240	1296	756	122	171	2-5kg/尾
キンメダイ	5.3	82	↓	29	↓	千葉ほか	-	4968	2462	864	97	136	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	13.7	110	↑	180	↑	三陸	-	4104	2362	1404	87	105	-
						各地	-	2160	-	1188	-	-	-

3 豊洲市場概況

今週は13日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ6%の増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、8日(金)、週末の取引、降雪の影響などで買い気は低調。イワシが3-4割上伸、カツオは堅調、アジはしっかり、サバは強保合、ブリは続軟調、スルメは弱保合。相場全体ではまちまち。9日(土)、休市前の取引、天候も回復し、荷動きはまずまず。イワシが小反落、アジは軟調、ブリは弱保合、カツオはしっかり、スルメは小動き、サバは保合った。相場全体では弱保合。11日(月)、週明けの取引、買い気はいまひとつつきえなかった。アジが倍値に急伸、サバは1割上伸、スルメはしっかり、イワシは強保合、カツオとブリはともに1-3割下落。相場全体ではまちまち。12日(火)、休市前の取引、降雨予報などから買い気は振るわなかった。アジとサバがともに1-3割反落、イワシは軟調、スルメとブリはともに堅調、カツオはまちまち。相場全体では小安い。14日(木)、休市明けの取引、天候の回復により買い気は上向き、荷動きはおおむね良好だった。アジとイワシがともに小幅続落、スルメが小反落、カツオは入荷増ながら小幅上伸、ブリは底堅く、サバは保合った。相場全体ではまちまち。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎主体に入荷。数量は前週に比べ18%増加し、価格は中型が0.5割弱安。サバは長崎主体に入荷。数量は前週に比べ14%減少し、価格は1.5割高。イワシは鳥取主体に入荷。数量は前週に比べ15%減少し、価格はわずかに下落。スルメイカは富山主体に入荷。数量は前週に比べ7%増加し、価格はほぼ変わらず。カツオは鹿児島と宮崎主体に入荷。数量は前週に比べ5%減少し、価格は2割強高。ムキカキの数量は10%増加し、三陸産の価格は1.5割弱安。